



金城中学校学校だより

碧

へき

校訓 [大志 創造 明朗 友愛]

那覇市立金城中学校
学校だより
2021年度第6号
発行：校長 比嘉清喜

学校再開!!

9月6日（月）より学校が再開され、まずは午前・午後に分けての分散登校が実施され、翌週の14日（火）には午前中までの授業ですが給食の提供も開始されました。しかし、コロナウイルス感染が確認され、一部の学級はPCR検査の結果が判明するまで数日は分散登校を行いました。そしてようやく連休明けの21日（火）より通常授業となりました。部活動はまだ全面停止ですが、最近は感染者数も大きく減ってきていますので、もうすぐ部活動も再開されるようになると思います。先生方は夏休みや休校期間中、オンライン授業や校内研修、そして生徒を気持ちよく迎えるために草刈り等の作業に取り組みました。

これからも感染対策を徹底しながら、有意義な学校生活を送れるよう生徒・職員共に頑張っていきます。



午後2時からの作業。あつーい！



分散登校時の授業風景

よく頑張った!水泳九州大会優勝!

8月6日（金）に開催された九州中学校水泳競技大会において本校から出場した男女合わせて7名の選手が大活躍し、男子の団体で総合優勝を勝ち取りました。また、3年の比嘉功太郎さんは全国大会に出場し、4位（県中新）という素晴らしい成績を収めました。比嘉功太郎さんと久村一惺さんは国民体育大会へ出場予定でしたが、残念なことに中止となってしまいました。大会の写真と、全国大会出場の感想を掲載します。



- 第49回九州中学校水泳競技大会
- 男子団体優勝 久村一惺(3) 比嘉海惺(3) 石原昌依(2) 比嘉功太郎(3) 児玉乃琉(3)
 - 男子200m平泳ぎ 1位 比嘉功太郎(3)
 - 男子100m平泳ぎ 2位 比嘉功太郎(3)
 - 女子50m自由形 2位 平良吏美華(1)
 - 女子100m自由形 2位 平良吏美華(1)
 - 男子200m個人メドレー 3位 久村一惺(3)

※4位以降は裏面をご覧ください。



全国中学水泳大会に参加して3年 比嘉功太郎
私は、平泳ぎを専門とし、県大会、九州大会と表彰台に上ってきました。そして全国の表彰台を目指し、努力してきました。全国大会1日目に1番自信がある200m平泳ぎ予選で、まさかの予選落ちしてしまいました。とてもショックを受けましたが、翌日の100m平泳ぎ予選に照準を合わせ、気持ちを切り替えました。翌日は、コーチからの「肩の力を抜け!」という指示もあり、あまり気張らずいこうと決めました。結果予選3位で決勝に進み、決勝でも4位入賞しました。目標の表彰台には上がりませんが、自分の力が出せ、とてもうれしかったです。

一杯頑張った!バドミントン九州大会

7月18日に行われた第40回全日本ジュニアバドミントン選手権大会沖縄県代表選考会にて優勝し、県代表として佐賀県で行われた九州大会に本校の根波美乃(3)さんが出場しました。九州大会の感想を掲載します。

私は県大会で優勝し、九州大会に出場しました。今までの練習の集大成を九州大会という舞台上で発揮することができました。代表というプレッシャーを感じながらも、自分が持っている力をすべて出し切ることができたと思います。このコロナ禍で県内での大会も少ない中、県外の強い人との試合をさせてもらい、これからの目標を見つけることができたので、これから高校、大学へと経験を活かして頑張りたいと思います。



Jr.陸上100mH 2位!

7月31日、8月1日に開催された第52回全沖縄ジュニア陸上競技大会において1年生の上原琉空さんが見事2位に輝きました。

※4位以降は裏面をご覧ください。

コロナ対策 継続中です

